



イチゴ編



病害虫注意報
2017年11月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

年内の病害虫発生を抑えるために引き続き定期防除を行いましょう！

収穫前 おすすめローテーション

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数			
						ミバチ	マルハバチ	刊	ミカ
11月 ①	うどんこ病	サポール乳剤 予・治	2,000倍	前日	5回	0日	-	7日	
	ハダニ類・アブラムシ類 コナジラミ類 うどんこ病	フーモン 速 ※野菜類登録 成虫幼虫	1,000倍	前日	-	1日	-	1日	
11月 ②	うどんこ病	プロパティ フロアブル 予・治	3,000~ 4,000倍	前日	3回	0日		0日	
	ハダニ類 シラミホリダニ	スターマイト 速 フロアブル 卵 成虫幼虫	2,000倍	前日	2回	1日		0日	
11月頃	ハダニ類	【天敵】 スパイラルEX (ミカガブリダニ) 250ml 1本/10a 【天敵】 スパイトックス (刊ガブリダニ) 100ml 3本/10a							
11月 ③	灰色かび病 うどんこ病	アグロア水和剤 予 ※野菜類登録	1,000~ 2,000倍	前日	-	0日		-	
	ハダニ類	ニツラン水和剤 遅 卵	2,000~ 3,000倍	前日	2回	0日	1日	0日	
11月 ④	灰色かび病・輪斑病 うどんこ病	アフェットフロアブル 予	2,000倍	前日	3回	0日		0日	
	アブラムシ類・アザミヤカ類 コナジラミ類・ハモンヨトウ	ハセグアOD 速 ※展着剤混用不可	2,000~ 4,000倍	前日	3回	1日		0日	
※ アブラムシ類・アザミヤカ類・コナジラミ類は2,000倍									

★ いずれの薬剤も、高温時・多湿時の散布は控え、その日のうちにきちんと乾かしましょう！

おすすめ資材

環境遠隔モニタリングシステム

みどいクラウド

- ◆ 最大で6種類、16個のセンサー
 - ①温度 ②湿度 ③日射量
 - ④CO₂濃度 ⑤土壌水分 ⑥EC
- ◆ カメラ付き
- ◆ スマホ等でデータ確認・共有も可能
- ◆ 初期導入コストが低く、使いやすい

クロロフィルやヘムを増やし、
光合成能力・肥効を高めます。

ペンタキープHyper5000



- ◆ 1~2週間おきに施用
- ◆ 葉面散布
5,000~7,000倍
- ◆ 根圏施用
100~200ml/10a

うどんこ病の発生前・発生初期に！
既存の薬剤とは異なる作用機構で、
さまざまなステージのうどんこ病菌
に阻害効果を発揮します。



プロパティ フロアブル

- ◆ 適用病害；うどんこ病
- ◆ 3,000~4,000倍
- ◆ 前日/3回以内